

秘

基幹統計調査



〈 全国家計構造調査 〉

個人収支簿

月分

市町村番号	単位区 符号	調査世帯番号	一連世帯 番号	世帯区分	世帯員 番号	続き柄
				1 勤 2 無 3 勤 無 以 外 労 職		

- この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。
秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。
- この調査票では、18歳以上の各世帯員について、
家計用ではなく個人的な収入及び支出を対象としています。



総務省統計局

記入に当たって

- この「個人収支簿」は、原則として満18歳以上の方一人一人に記入していただくものです。
- 個人的な収入と支出について、すべて記入してください。
- 家計費と個人的な収入を区別せず、家計費から個人的に支出をしている場合は、その個人的な支出のみを記入してください。
- 記入が済みましたら、もう一度内容を確認してから一緒にお配りした「個人収支簿提出用封筒」に入れ、密封して提出してください。



記入のしかたと記入例

個人的な収入

- 個人的な収入について、家計からのこづかいのほかに、家計に入れていない勤労収入、アルバイト代、原稿料、預貯金引き出しなども記入してください。ただし、現金で受け取った金額のみ記入し、口座振込分は、預貯金を引き出したときに記入します。

II

個人的な収入

個人的な収入を記入してください。

日付	収入の種類	金額(円)	
1	前月からの繰越金	2,115	
1 日	10月分こづかい	20,000	
2	4 日	こづかい←祖父から	10,000
3	8 日	預貯金引き出し	30,000
4	9 日	アルバイト代	1,000
5	11 日	給料10月分	165,575
6	16 日	商品券	5,000
7	19 日	Suicaチャージ (ANAマイル)	5,000
	日		
	日		
	日		
	日		
	日		
	日		
8	合 計	238,690	

- ① 手持ちの「現金」の金額を記入します。
- ② 家計以外からもらったこづかいには「誰からもらったか」を明記します。
- ③ 預貯金口座から現金を引き出した場合も記入してください。
- ④ アルバイト収入、内職収入、原稿料など自分の個人的な収入とした分を明記します。家計へ入れた分及び給料などから直接天引きされた税金などは除きます。
- ⑤ 給料などを直接、自分の個人的な収入としている場合にも記入しますが、家計へ入れた分及び給料などから直接天引きされた税金などは除きます。
- ⑥ 商品券をもらった場合も、現金で受け取ったとみなして記入してください。
- ⑦ クレジットカードの利用実績に応じて貯まるポイントを商品券に交換した場合やプリペイド型電子マネーに交換してチャージした場合も、現金で受け取ったとみなして「Suicaチャージ(ANAマイル) 5000円」などと記入します。
- ⑧ 合計金額を記入します。

個人的な支出

- 個人的な支出があったときに、支払手段(現金、クレジットカード、電子マネー、商品券など)に関係なく、この欄に記入します。
- 品名ごとに「支出の内容」、「金額」を記入してください。
- 日付は毎日記入します。同じ日の支出がページ内に収まらない場合は、次のページに同日の日付を記入し、続きの内容を記載してください。

1 外食の内容は「外食」欄に記入しますが、収まらない場合は、その下の記入欄に記入してください。

- 2 ●自分以外の人の分を支払った場合や、自分以外の人のために商品を購入した場合は、誰の分かを記入してください。ただし、家族みんなのための分であれば、誰の分かを記入する必要はありません。
- 自分以外の人の分を立て替えている場合、「立替分」とします。

3 後払い(クレジットカード・掛買い・月賦、ポストペイ電子マネーなど)で購入したときは、そのことがわかるようにします。

4 消費税については、数種類の買い物をしたレシートなどが税抜価格の表示となっており、消費税がまとめて表示されていた場合は、これらの品名の次の欄に消費税を記入して、「{」でくります。

- 5 ●分割払いで購入したときも、購入金額の総額を記入します。
- 頭金などを支払っているときは、購入金額とは別に金額を記入します。

6 ポイントカード、クーポン券などを使用して商品を購入した場合、商品の実際の代金(値引き前の金額)を記入し、次の欄にポイント使用分の金額をまとめて記入してください。さらにポイント使用分までを「{」でくります。

7 後払い(クレジットカード・掛買い・月賦、ポストペイ電子マネーなど)で購入した商品の代金の返済分も記入します。

Ⅲ 個人的な支出		1 日
個人的な支出を記入してください。		
支出の内容	金額(円)	
1 外食 ポテト	80	
コーラ	100	
ちらし寿司	490	
2 外食 ちらし寿司(立替分)→友人	490	
3 {ゲーム機(クレジット)	15,000	
{シュレッダー(クレジット)	2,400	
4 {消費税(クレジット)	1,740	
5 スノーボード(2回払い)	25,000	
スノーボード(頭金)	1,000	
{雑誌	250	
6 {ポイント	-50	
7 クレジット払いの返済 口座引落し	2,000	
8 ケータイ料金 口座引落し	5,000	
うち 買い物代 返済	(1,000)	
うち 端末機器代 分割払	(2,000)	
9 本日の支出合計	53,500	

- 8 ●携帯電話料金
スマートフォンを含む携帯電話料金は、請求書などを見て、請求金額(支払金額)の合計額に買物代金、携帯電話・スマートフォンなどの機器代金、プロバイダ料金(インターネット接続料)や固定電話料金などが含まれているときは、分けて記入してください。うち数の金額は()書きにします。内訳を区別できない場合は金額をまとめて記入し、セット料金に含まれる内容を記入してください。

- ケーブルテレビ受信料にインターネット接続料や固定電話料金などがセット料金として含まれているときは、それぞれ分けて記入してください。内訳を区別できない場合は金額をまとめて記入し、セット料金に含まれる内容を記入してください。
- 携帯電話やスマートフォンなどを購入したとき、月々の携帯電話料金と合わせて分割払いで支払うこととした場合でも、分割前の購入金額の総額を記入します。
- 保険料は、保険の種類を記入してください。
- 生協などで商品を宅配で購入した場合、商品が届いたときに商品ごとに記入します。
- 値引きについて…すべての商品を一律の割引額で購入した場合や、複数の商品がまとめて値引きされた場合は、該当する商品ごとに、値引き前の代金を記入し、次の欄に値引き額をまとめて記入してください。さらに値引き額までを「{」でくります。

Ⅲ 個人的な支出		2 日
個人的な支出を記入してください。		
支出の内容	金額(円)	
10 外食 ざるそば	200	
11 日本酒 飲み会	350	
12 いなり寿司(弁当)	200	
13 ピザ(宅配)→来客用	1,000	
14 紳士用背広 子供靴→長女	9,980	
15 音楽ダウンロード 携帯ゲーム 課金	120	
16 動物園 入園料	500	
バック旅行(国内)	800	
17 旅行 電車代	5,000	
18 内科 診療代	890	
内科 薬	1,000	
19 毎朝新聞 電子版 口座引落し	500	
3,800		
本日の支出合計	27,320	

- 9 毎日の支出合計を記入します。ただし、()書きにした金額は合計には含めません。支出がない日は、合計金額を0と記入します。

10 食事代は、「ざるそば」、「すし」、「和定食」など何を食べたのかわかるように記入します。

11 外でお酒を伴う食事をした場合は、料理(つまみやコース料理)とお酒に分けて記入します。内訳が不明な場合は、「飲み会」などとしてまとめて記入してもかまいません。

12 食品について…弁当を購入した場合は、「弁当」などと記入してください。

13 出前、宅配、飲食店からの持ち帰りかを具体的に記入します。

14 衣料品など…紳士用、婦人用、子供用の区別がつくように品名を記入してください。

15 携帯電話やスマートフォンなどから、有料の音楽やアプリをダウンロードしたり、洋服や日用品などを購入した場合、それぞれ記入します。

16 旅行・レジャーに関する支払をした場合、「旅行費用」とまとめて記入せず、内訳がわかるように記入します。バック旅行は、国内か海外かを分けて記入します。

17 交通費は、「タクシー代」、「通勤バス代」などと具体的に記入します。

18 病院関係の支払をした場合、診療代、入院費、検診料の区別がわかるように記入します。診療代は、歯科とそれ以外を区別し、薬代を分けて記入します。入院費は、出産とそれ以外を分けて記入します。

19 新聞代は、日刊工業新聞や株式新聞などの業界紙は、一般紙と分けて記入してください。また、電子版は、そのことがわかるよう、明記してください。

I

こづかい又は収入の状況

こづかい又は収入の状況について選択してください。

問

あなたには、こづかい又は収入がありますか。
該当する番号を○で囲んでください。

1

家計からのこづかいがある

2

家計に入れた残りを自由に使う

3

収入はあるが、家計に全く入れていない

4

家計費とこづかいを区別していない

(注) 該当する項目が複数の場合は、主なケースを一つ選んで番号を丸囲みしてください。

「1」は、家計(世帯主又は家計管理者)から定期的(又は不定期)に個人的な収入(こづかい)をもらっている場合。

「2」は、勤労収入等があり、一定額を家計に入れ、残りの収入を個人的な収入(こづかい)としている場合。

「3」は、勤労収入等があるが、家計に全く入れないで、全て個人的な収入(こづかい)としている場合。

「4」は、家計費と個人的な収入(こづかい)を区別していない場合。

II

個人的な収入

個人的な収入を記入してください。

日 付	収入の種類	金額(円)
	前月からの繰越金	
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
合 計		

Ⅱ

個人的な収入

個人的な収入を記入してください。

日 付	収入の種類	金額(円)
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
合 計		

Ⅱ

個人的な収入

個人的な収入を記入してください。

日 付	収入の種類	金額(円)
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
日		
合 計		

個人的な支出

個人的な支出を記入してください。

[illegible]

個人的な支出

個人的な支出を記入してください。

[illegible]



個人的な支出

個人的な支出を記入してください。

8

[illegible]